

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(あて先) 笠松町長

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

Table with 3 main rows (1, 2, 3) for registrants. Each row includes fields for name, birth date, address, occupation, and financial status. Row 1 is filled with example data: 笠松町, 平成16年6月13日, 笠松町〇〇〇〇〇番地, 〇〇大学, 令和9年3月, 生活費・学費・家賃等.

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 笠松町〇〇〇〇〇番地

氏名 〇〇 〇〇

連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

この確認書は、大学生年代(H14.4.2~H18.4.1生)の子を含んで3人以上のきょうだいがいる場合にご使用ください。大学生年代の子が下記①②にあてはまる場合、その子について記入してください。①監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をしている ②生活費の相当部分の負担をしている。この監護相当・生計費の負担についての確認書に加え、大学生年代の子のマイナンバーがわかるものと健康保険証のコピーを添付してご提出ください。

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。